

一般演題 C

13:30～14:45

座長 岡田邦之(おかだこどもの森クリニック)

C-1

当院における児童虐待防止対策～周産期からの取り組み～

中村 哲生¹⁾、笠井 真理¹⁾、田原 三枝¹⁾、英 久仁子¹⁾²⁾、康 文豪¹⁾²⁾、川又 攻²⁾、大西 聡²⁾、江口佳孝²⁾、東 孝²⁾、大江 公明²⁾、三崎 美保²⁾、辻井 直子²⁾、藤屋 礼子²⁾、西山 誠²⁾、田中 京子²⁾、高下 裕子²⁾、中辻 潔²⁾、前垣 雅弘²⁾、竹岡 由美子²⁾、金 太章²⁾、舟本 仁一³⁾

大阪市立住吉市民病院

産婦人科¹⁾、児童虐待防止委員会²⁾、病院長³⁾

C-2

被虐待児が転居するとき～圏域を越えた連携の必要性について～

毎原敏郎¹⁾、井上美智子²⁾

兵庫県立塚口病院 小児科¹⁾、MSW²⁾

C-3

舌喉頭矯正術による夜泣き改善と母子心中回避事例

山本伊佐夫¹⁾、山西敏朗²⁾、中川貴美子¹⁾、太平 寛¹⁾、山田良広¹⁾

神奈川歯科大学社会歯科学講座法医学分野¹⁾、山西クリニック²⁾

C-4

将来の医療従事者への虐待に関する教育

岩原香織^{1, 2)}、都築民幸^{1, 2)}、松村桜子^{2, 3)}、佐藤喜宣^{2, 1)}

日本歯科大学生命歯学部歯科法医学センター¹⁾、杏林大学医学部法医学教室²⁾、杏林大学保健学部看護科医療科学室³⁾

C-5

当院における性虐待被害事例の検討

～性暴力救援センター・大阪での取り組みを加えて～

楠本裕紀、加藤治子、中川美生、林永修、石田絵美、山柊誠一

阪南中央病院 産婦人科